みんなの輪通信

社会福祉法人 みんなの輪

vol.94

http://www.minnanowa.org

発行 2023年4月17日

《編集発行》社会福祉法人みんなの輪　〒981-3602 宮城県黒川郡大衡村大衡字鐙沢12番54　TEL（本部直通）：080-2205-1820

理事長挨拶

今日は3月18日土曜日14時、雪が雨に変わりましたが、現在2度、前日より10度以上低く、真冬の体感です。

さて、昨日は大郷町に新設した「グループホームあい」の開所式でした。田中町長はじめ、あいコープの高橋理事長、石川・藤田両理事が出席してくださいました。3月現在、みんなの輪は、松島町、大郷町、美里町に計4つのグループホームを運営していますが、それらを纏め、4月からは大郷町で同じ敷地に女性用男性用各1つ、美里町に男性用1つを運営することになります。最初のわ・は・わが開所して以来25年、障碍者支援関連の法整備が進み、「当事者主権」が基本となりました。何事も障碍者本人の意思を最大限尊重するということです。どこの施設に通う、あるいは入所する、以前は措置制度の下、行政が決定していたことも当事者が決める、つまり自分のことは自分で決めるという当たり前が法によって担保されたわけです。しかし現実には当事者主権は困難そのものです。みんなの輪でも、できる限りご本人の意思を尊重し支援していますが、日常生活レベルでは可能でも、それ以上、例えば何処で暮らす、どの相談支援事業所、施設を利用するなど、ご本人の意思だけでは決定できないのが実態です。無論「健常者」でも何もかも自己決定できるわけではありません。この格差社会にあっては、親の社会的地位や経済力によって子供の将来が変わってしまうのも、また現実です。そして重度の障碍者は、いわば人生のすべて、生きる場所やその手段までが、親を含む他者によって決定されているのが現実です。当事者主権、自己決定権は言葉でいうほど単純、簡単ではありません。

グループホームあい、あい=I、障碍者が自分自身で生きられる場所であれとの願いを込めた名前です。当事者主権を少しでも大きくする為に、みんなの輪は全力で支援をしていきます。

みんなの輪理事長　吉武　洋子

みんなの輪　ホッとニュース

2023年3月17日、黒川郡大郷町羽生にて「グループホームあい」の開所式を執り行いました。「グループホームあい」は定員10名の女性専用ホームとなります。入居者さんの年齢層は20代から80代と幅広く、お一人おひとりの個性も豊か。携わるスタッフも一緒に楽しみながら、入居者さんのホームでの生活をサポートしていきたいと思っております。

「グループホームあい」は4月1日より事業を開始しております。ご興味のある方はぜひ見学にいらしてください。

法人統括　仲野谷　仁

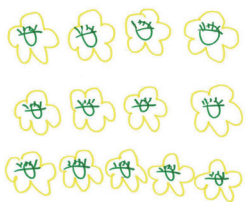
みんなの声

私は「人の役に立つ仕事がしたい。」と福祉の道に進みましたが、社会人１年目で東日本大震災が起きました。被災し、今まで当たり前であった事が当たり前ではない環境に戸惑い、「人の役に立つ仕事とは何か。このまま福祉の仕事を続けて良いのか。人に関わる仕事が本当にしたいのか。」と自問自答を繰り返す日々を送っていました。そんな時に、みんなの輪の求人の話を頂き、法人理念に感銘を受け、面接時でお邪魔した、わ・は・わ美里の利用者さんの屈託のない笑顔に魅せられ、「この法人で働いてみたい。もう一度、人と関わる福祉の仕事をしたい。」と思いました。あれから１０年目の春。出会いの季節が訪れ、「人との出会いは一期一会。どんな人でも自分を成長させてくれる。人と関われる事は幸せな事。感謝の気持ちを持って日々の業務にあたろう。」と思い返す事が出来ました。みなさんも１０年前の今頃を振り返ると新たな発見があるかもしれません。

わ・は・わ大衡　磯野　綾乃

輪アート

タイトル：梅



所属：わ・は・わ宮城野
ペンネーム：アキラ

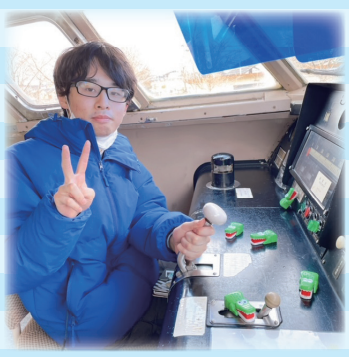
所属：わ・は・わ大郷
ペンネーム：村田俊文

タイトル：マークドライ

事業所 PickUp　【パン工房わ・は・わ】

住所：〒981-3513　宮城県黒川郡大郷町味明字原下62番地1号
TEL：022-359-8075　FAX：022-359-8074
E-mail: pan-wawawa@minnanowa.org

●事業内容　就労継続支援事業（B型）
●活動モットー　一人一人が楽しく、目標を持って活動する。高い工賃と就労を目指して活動する。
●活動内容　作業訓練:地元の契約農家から仕入れた米粉を使用し、手作りパンを作っています。
生地のカット、丸め、袋詰め等
就労訓練：就労セミナー、企業見学、実習等（就職希望者を対象）
余暇活動：レクリエーション（毎週金曜日）季節行事や買い物、お出かけ等



【パン工房わ・は・わ紹介】
2010年4月にパン工房わ・は・わが開所し、13年目を迎えることができました。日曜日から木曜日までパン製造を行っています。昨年度は、新商品を7品販売できたことで、よりたくさんのお客様へパンを届けることができました。また、新しい作業を楽しいと感じて参加する方も増えています。金曜日は、工房内の清掃作業やレクリエーション活動をしています。2月は、利府町にある車両基地へ見学に行き、展示されている新幹線に乗り込み運転士気分を楽しみました♪3月は、栄養士を招いて「食事と健康」についての勉強会を開催しました。食事の大切さ、体も心も元気でいられる幸せを感じて頂く機会となりました。

パン工房わ・は・わ　大友朋未